

信篤 (SHINTOKU)

いちかわ

市川市議会議員 松永おさみ

後援会だより 第23号

事務所/原木1-22-16 電話・FAX 047-327-1470

www.matsunaga-o.net

再選の重責に応え 地域の代弁者として働きます

去る四月二十二日に行われた市川市議会議員選挙において、多くの皆様のご支援を賜り、再度市政壇上にお送り下さいました。本当にありがとうございます。衷心より厚くお礼を申し上げます。

私は、市政各般の均衡ある進展を図り、特に高齢者を始め、社会的弱者を大切にする政策の実現を目指し、信篤・二保地域の代表として、皆様から頂いた一票の期待に込められた責務の重さを受止め、誠私をお約束をして、お礼のご挨拶いたします。

松永おさみに託された票三、四五九・六三九票、前回H十五年の得票三、四六〇・八九九票、このわずか一票の違い、一票の重さに思いを致し、誠心誠意初心を忘れず、諸事に耳を傾けて参ります。改選後、初の臨時市議会が五月二十一から三日間にわたり開かれ、議会内人事が決まりました。

松永おさみが選任され、就任した役職は

- ◎建設常任委員会委員
 - ◎東京外郭環状道路特別委員会委員
 - ◎市川市農業委員
 - ◎市川市地方卸売市場運営審議会委員
 - ◎市川市土地開発公社理事
- ※会派構成ですが、松永おさみは、緑風会第二の代表として、今後緑風会第一のメンバーと共に六人で活動してまいります。

選挙後の初議会

改選後初めての六月定例市議会が去る六月十三日から二十七日迄の会期十五日にわたり開催されました。今議会に提案された議案は七件、諮問一件、報告七件で、全て原案通り可決されました。この内、少年の家改修に伴う新たな料金設定の議案、又行政財産の使用不許可処分に対する審査請求案件も承認されました。

市議松永おさみは、六月二十日一般質問に登壇し、大きく三項目にわたり、市当局の考えを質しましたので、その概要をお知らせいたします。

温泉利用料は七百元 高齢者は五百円!

クリンセンター余熱利用施設が、九月一日にオープンされることを受け、利用料金をはじめ、使い勝手等の細部にわたり確認しました。

- 開設時間 午前十時から午後十時まで
- 利用料金 ★プールが二時間で大人四百円、小人と六十五才以上は二百円
- ★お風呂は二時間で大人七百元、小人三百五十円 六十五才以上は五百円

- 駐車場 施設利用者は、二時間まで無料
- 集会室 ★十畳の部屋が三部屋有り、一部屋の場合は一時間八百円、二部屋の場合は千円、三部屋全部で千二百円
- ★大広間は百畳で、通常は無料

- 送迎バス運行ルート
- ①ルート 原木中山駅を起点に田尻、高谷地区を巡回
- ②ルート 西船橋駅を起点に原木、二保を巡回
- ③ルート 田尻から市川浦安線で、妙典駅を経由し、塩焼・幸を巡回し国道三五七号線経由予定

- 地元希望者の優先雇用について
- 広報、広告、人材派遣、メンテナンス、清掃、植栽管理、資材納入などは、地元企業等の協力を仰ぐ
- 運営スタッフ、インストラクター等は市内居住者を優先採用。又、パートタイムのスタッフは地元の方々

- 地場産品であるネギや野菜類、JAを通じた各種農産品の漁協で取扱う海苔や魚介類を土産販売コーナーでの優先取扱を要請。又老人クラブ利用時の団体割引を要望。更に、渋谷での爆発事故をふまえて、安全対策と衛生管理に万全を期すよう、強く要望した。

大きな公園が出来ます 原木西浜区画整理事業 桜並木も周辺散策路も整備!

質問「来年三月の完成に向けた行程と市への拠出金は」

答弁「九月末までに造成工事を終り、事業完了に向けた法的手続きに入るが、県との協議、公共施設の移管等について行程に遅れが出ないよう進める。公園用地四、四五〇坪の価額換算額は、整備費を含めて約五億六千九百万円になるが、完成後市に帰属される。一期工事を伴う固定資産税は、どの位か」

質問「公園の整備と管理について」

答弁「広場部分は、雑草が生えないようにクレイ舗装。植樹は、常緑樹と落葉樹をバランス良く配置。ソメイヨシノ等の高木二十八本、サツキなどの低木千七百株を植栽、ベンチを六基設置するが、休憩所・トイレは設けない予定。照明用園灯四本、水飲み場一個所を設置する」

質問「桜並木を創出したなどの組合要望のもと、百七十本の苗木植樹を行ったが、周辺約一、五KMの官地を整備して、散策の出来る遊歩道を設置して欲しい」

答弁「市民の憩いの場、新たな桜の名所とする必要があり、判断から、遊歩道整備の必要性は、十分認識してしている。時期をみて行う」

質問「クリンセンター余熱利用施設との距離は約六百M程あるが、そこに通じる道路整備の考えは」

答弁「余熱利用施設とのネットワーク化については、現在外環の高谷ジャンクションワークスが急ピッチで進められていて、そこから、すぐに整備はできないがこの近くには、江戸川放水路の水辺、千潟、真間川など拠点となる場所が点在している。これらを活用する場

「人・水・緑と街づくりネットワーク」の策定を目指し、現地調査を行っている。全長五、五KMを徒歩や自転車で巡ることが出来る。健康都市にふさわしい周回路を検討していく」

※再質問「公園内のトイレ設置と幼児用砂場も是非実現し、併せて軽易な管理、除草などを地元自治会にお

願いする等の検討を要請しました。

幼稚園教育の現状と展望は 園児補助の拡充を検討!

質問「本年度の公私立幼稚園の入園状況からみた今後の展望について」

答弁「幼児人口がさらに減少していくような場合において公立と私立の両方でサービスを行っている地域については、その見直しを踏まえて、公立と私立が夫々担うべき役割を区分した上で、公立の方向性を明確にしていきたいと考える」

質問「公私立の格差は正の為の、私立幼稚園の保護者と園への補助などの振興策についての考えは」

答弁「公立幼稚園の保育料は、月額一万円、私立では平均二万一千円で約二倍になっている。そこで私立幼稚園への補助金は、従来からの公私間の保護者の経済的な負担の差を解消するといった視点から、明年度に向けて園児補助の拡充、補助要件の拡大などを検討して参りたい」

※再質問「現在幼稚園児一人当りの市負担額は十八年度決算で公立が三一六、二一五円、私立は六九、一五三円と四・五七倍という差があります。この解消と更には、公が民を圧迫するようないことは、何としても避けたいとの観点から早急に公立幼稚園の存立・存続についての方向付け、制度の確立を図るよう要請しました」

答申内容「就園率の低い幼稚園については、私立幼稚園との共存も踏まえて、存続するか廃園すべきかの方向性を明らかにする必要がある」

市長の答弁要旨「格差是正も大切、公の役割を明確化、共存性というものがあってはならないと思っている」

「格差是正も大切、公の役割を明確化、共存性というものがあってはならないと思っている」

「格差是正も大切、公の役割を明確化、共存性というものがあってはならないと思っている」

「格差是正も大切、公の役割を明確化、共存性というものがあってはならないと思っている」

「格差是正も大切、公の役割を明確化、共存性というものがあってはならないと思っている」

「格差是正も大切、公の役割を明確化、共存性というものがあってはならないと思っている」